

80 年企画
長岡空襲

第19回

長岡空襲体験画展

4月26日(土)～6月15日(日)

長岡戦災資料館3階 学習室(月曜日休館)

午前10時～午後4時



「無差別じゅうたん爆撃」
加藤 芳郎さん(当時17歳)
城岡2丁目にあった大阪機械の寮
にて、学徒動員に出た夜、アメリカ
による無差別爆撃のため、燃える石
内町方面を描いた。
荒屋敷町(現・表町1)にいた祖父
の遺体は、わからずじまいだった。

会期中のイベント・同会場にて開催

◇ 4月26日～5月11日 広島「次世代と描く原爆の絵」展 ◇

広島市立基町高等学校の生徒が被爆者の体験をもとに描いた絵のパネルを
展示します。

◇ 5月17日～5月25日 富山大空襲関連資料展 ◇

富山市は昭和20年8月2日未明に空襲を受け、市街地の99・5%が焼失し、
2,700人を超える多くの方が亡くなりました。今回は富山大空襲の体験者が
絵と文でご自身の記憶を描いた実物資料を展示します。

長岡空襲の体験を聞く会 6月7日(土) 午前10時～

空襲体験者のお話を直接聞ける貴重な機会です。どうぞご参加ください！

長岡戦災資料館

〒940-0061 長岡市城内町2-6-17
TEL 0258-36-3269 FAX 0258-36-3335